

●節約額などは一定の前提を試算したものであるため、条件によって異なります。
【出典】環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」

フードドライブに参加を！



- 家庭で使いきれない食品を必要としている団体に寄付する



▲市役所でのフードドライブの様子

「脱プラ」に取り組もう！



マイボトルによる飲み物代の節約、ごみ削減による有料ごみ袋代の節約で約4千円/年 お得！

- マイバッグやマイボトルを使う
- 再利用製品を選択する
- ごみの分別処理を行う

「3キリ運動」で生ごみを減らそう！



3キリ運動とは？

- ①料理の食べ「キリ」！
料理の量を調整して食事は残さない
- ②食材の使い「キリ」！
食材などを必要以上に買わない
- ③生ごみの水「キリ」！
ごみ出し前に水切りする

生ごみの約80%は水分！

三木市
独自策

生ごみ処理機の購入に最大3万円を補助

生ごみの再資源化を促し、ごみの減量化を推進するため、生ごみ処理機などを購入する費用の一部を補助します。対象などの詳細は市ホームページで確認してください。なお、申請は1世帯1事業所につき、コンポスト容器1基、生ごみ処理機1基のみです。

補助金 補助対象経費の50%（上限3万円）

申請期間 令和8年2月27日(金)まで ●予算の上限に達し次第終了します。

購入期間 12月31日(水)まで



▲ホームページ

市ではどんなことをしているの？

ごみの減量化・資源化に向けた取組

市は、市民・事業者・行政の連携によって、ごみの減量化や再資源化とともに、ごみの分別などの取組を推進し、環境負荷の少ない「循環型社会」をめざしています。



ペットボトル
水平リサイクル

民間事業者と連携協定を締結し、回収した使用済みペットボトルを新たなペットボトルとしてリサイクルする「ペットボトル水平リサイクル」を推進しています。



プラスチックごみ
リサイクル

市で分別収集している資源プラスチックごみは、固形燃料として生まれ変わっています。さらに、パレットに再商品化するなど、さらなる資源循環に向けて調査検討しています。

私たちも！

デコ活

今日からできる！ゼロカーボン

みんなで二酸化炭素の排出量を減らし、美しい自然環境を守ろう！



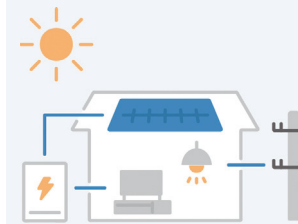
エコな交通手段に切り替えよう！



近距離の通勤・通学を自転車や徒歩に切り替えることでガソリン代が約1.2万円/年 お得！

- ゼロカーボンドライブ(再生可能エネルギーを使って発電した電力と、電気自動車を活用した走行時のCO₂排出量ゼロのドライブ)
- エコ通勤「ノーマイカー運動など」

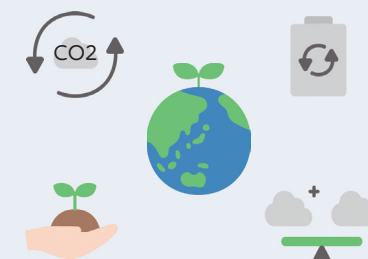
環境に配慮した住まいを検討！



住居の断熱リフォームで光熱費が約9.4万円/年 お得！
+快適で健康にも貢献

- 省エネルギーフォーム(窓や壁などの断熱リフォーム)
- 蓄電池(車載の蓄電池)・高効率給湯器の導入・設置
- エネルギー自給自足の家(ZEH住宅)

エネルギーを節約・転換しよう！



- 電灯のLED化で電気代が約3千円/年 お得！
- 節水型のシャワーヘッドやトイレ、洗濯機などの導入で水道・ガス代が約1.6万円/年 お得！

- 宅配サービスをできるだけ1回で受け取る
- LED照明に切り替える
- 節電や節水に取り組む
- クールビズやウォームビズに取り組む
- クールシェア(みんなで1つの場所に集まり、涼しさを共有する取組)
- 再エネ電気へ切り替える
- 省エネ家電に買い替える



三木市
独自策

省エネ家電への買い替えに最大2万円を補助

電気料金高騰による市民生活への影響を軽減し、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減を図るため、家電を省エネ性能の高いものに買い替える費用の一部を補助します。対象などの詳細は市ホームページで確認してください。なお、申請については同一年度につき1世帯1回限りです(前年度に補助を受けた方も申請できます)。

補助金 合計5万円以上購入した方を対象に、補助対象経費の20%（上限2万円）

申請期間 令和8年2月27日(金)まで ●予算の上限に達し次第終了します。

購入期間 12月31日(水)まで



▲ホームページ